

# クラブ通信 Vol.125

2018年10月



ご意見・ご要望をお寄せ下さい。

http://osaka.seikatsuclub.coop/

TEL. 072-641-5547

発行/生活クラブ生協大阪理事会 編集/広報委員会 茨木市清水1丁目21番4号



8月度実績報告(7/21~8/20)			
◎組合員数	18,746人	(8/20現在)	
加入	117人		
脱退	134人		
◎供給高	224,467千円	(計画比)	102.3%
		(前年比)	97.9%
一人当たり利用高	11,967千円	(前年比)	94.0%

## 生活クラブ生協大阪は50周年を迎えます



皆さん、今年も「生活クラブ生協フェスタ」が近づいてきました。今回でフェスタは40回目！そして生活クラブ生協大阪が50周年を迎える記念のフェスタです。組合員みんなで参加して、大いに盛り上げましょう。

私たちはこれまでも、活動をアピールし、サステイナブルな社会を目指すという思い(ビジョン)をフェスタで発信してきました。地域住民との交流も大切にして、子育て世代の参加を増やす取り組みも行ってきました。

今年はこちら、「50年間ありがとう、そしてこれからもよろしく！」という感謝の思いを込めて特別な企画を用意しました。

## 生活クラブ生協フェスタ

第40回

2018年11月25日(日) 10:00~14:00

大阪市花博記念公園鶴見緑地 ハナミズキホール&付属展示場

### ★フェスタを華やかに盛り上げる企画★

#### 《ふくふくカフェ》

おなじみのまめ福のコーヒーと、組合員提供のお茶や軽食・スイーツ(もちろん消費材です!)のお店です。どなたでも利用できます。

今までにない華やかな雰囲気をお楽しみください。セルフサービスですが…。



### ★組合員の皆さんへ

#### 感謝を込めて★

#### 《ちょこっとごはん食堂》

組合員限定! 通常のフェスタでは食べることのできない「ご飯もの」を今回は無料の試食という形で提供します。当日加入の方もご参加いただけますよ。



アクセスしてね!

#### 《お得!「詰め放題企画》

こちらは組合員以外の周辺住民の皆さんも参加できますが、組合員はよりお得です。

何種類もの自慢の消費材を、がんばって袋に詰め込んでください。破れないように注意!

#### 《ゲスト招待状企画》

組合員全員に「ゲスト招待状」を10/15~週に配布します。その招待状を同時配布のカラーちらしと一緒に、まだ組合員でない友だちに渡してフェスタに誘ってください。

必要事項を記入して当日加

入コーナーにお持ちください。来場した紹介者のあなたとゲストの友だち双方に当日使えるフェスタ1000円チケットをプレゼントします。

1000円あれば、あれもこれも…存分にフェスタをお楽しみください!

★新しい仲間を迎える特別な取り組み★



どうですか、楽しそうでしょうか?いつもの生産者のおいしいお店やお子さん連れに楽しい「キッズランド」(こども広場から名称変更)、ステーションプログラムもあります。今回はシアタースペース「ゆつたりシアター」も設けました。(座れる!)

さあ、あなたも11月25日(日)は、鶴見緑地公園へお出かけしよう!

(フェスタ実行委員長

小松原千恵)



# 昆布パウダー

生産者：  
みついし昆布株式会社



## 生産者メッセージ

昆布のはなし



今から39年前、みついし昆布は北海道で2番目の生活クラブの提携生産者になり同年、私も茨城から嫁いで生活クラブにご縁を頂きました。

会社は、目の前に太平洋が広がる海沿いの町にあり、黒々とした昆布が自然の恵みをいっぱいに受けて干されています。昆布漁は7〜10月に行われます。今年は昆布の着床も良く期待していましたが、天候不順のため2か月間で5日しか操業できていません。昆布は乾燥が悪いと品質が劣るため良く晴れた日に行われ、小砂利を敷き詰めた浜に1本1本、丁寧に干し、1日で天日乾燥させます。

みついし昆布は出汁によし、

(磯貝 幸江)

みそ汁の出汁に悩んでいました。出汁ガラの昆布は捨てるのも心苦しいけど、どうしても食べられない。そんな時、ある組合員から昆布パウダーの話聞いたのです。少量ですごく味が出ておいしいとの事。

早速購入してみると裏面にポイントが。入れたら混ぜずに馴染ませる、出汁で使う場合は最後に入れる。なるほどこれは使いやすい!

しかも本当に味が濃く少量で充分。経済的! 天然の良質な物を手軽にいただけで悩みも解決です。

(消費材委員会 井上紗代)



昆布の選葉作業

料理によし、食べる昆布として価格とのバランスも良いので使い勝手のよい昆布です。

パウダーのはなし

パウダーは、みついし昆布の端材と4級品である根昆布を原料にしています。天然の昆布、根昆布をまるごと味わい、食べる食品として無添加・無着色でパウダー状に加工しています。

煮物やみそ汁の出汁はもちろん、卵焼きやパン、クッキーの生地として、また、天ぷらの衣に混ぜたり、餃子、ハンバーグ、お好み焼きに練りこんだりして一味プラスすることで、出汁では出ない昆布の栄養分を簡単にまろく摂ることが出来ます。

# 地区の活動

◆さだ西地区◆ 7/30  
総合生涯学習センター 参加: 大人9人 小人16人

## エコ講座 ～身体に優しい マクロビデザート教室～



# 夏休み 親子企画

さだ西地区では恒例となりつつある夏休み親子企画。エコ講座より「卵・牛乳・ゼラチンなど動物性食材に頼らない冷たいデザート教室」という事で今回は生活クラブの消費材を使ったパフェを親子で作りました。

小さい子どもが多いので火を使わない作業に限定しました。それでも、バナナをテーブルナイフでカットしたり、ハンドミキサーでクリームを作る作業は、初めての子どもには刺激的だったようです。大きな子が小さな子の面倒を見るなど、子ども同士のつながりもできました。

(柳田仁美)

◆箕面西地区◆ 8/19  
西南生涯学習センター 参加: 大人11人 小人19人

## ～親子で餃子作り～



箕面西地区では、毎年、夏休みに親子で参加できる地区活動を企画しています。今年は、生活クラブ50周年記念キャンペーンで、豚ミンチの利用を薦めましたので、餃子作りを企画しました。また、豊能ブロックでは、今年度、「豆伍心」の豆腐等を利用結集材としており、餃子の餡に豆腐も加えました。餃子の他は、豆乳のスープと豆腐ドーナツの試食もしました。

子どもも参加しての餃子作りは、賑やかで楽しい雰囲気になりました。家庭だと子どもと一緒に料理する機会がないので、楽しかったとの参加者の声もあり、今後も親子で消費材について勉強し、理解した上で利用結集につながるような企画を提案していきたいです。

(山鳥佳子)

◆藤白上山田地区◆ 7/23  
◆古江青山台地区◆ 合同 夢つながり未来館 参加: 大人11人 小人14人

## ～親子でふわふわパンケーキ & カレーライス～

藤白上山田地区は、いつも古江青山台地区と合同で活動しています。

当日、国産牛とエコロ共済の学習をしてから「ふわふわパンケーキ作り」にチャレンジしました。お母さん方と2才から10才の子どもたちの共同作業。ヨーグルトや卵黄などを混ぜたり卵白をホイップしたり…最後にホットケーキミックスを入れてさっくり混ぜ合わせる事が案外難しく、種が膨らんだり膨らまなかったり。親子はもちろん、最初は知らない同士の子ども達も親達もワイワイ楽しく仲良くなって焼けたパンケーキに缶詰のフルーツと生クリームを飾って出来上がり。



食事は、それはそれは楽しい食卓になりました。「組合員同士のつながりの輪を広げる」私たちの目的は大成功。

(東平良子)

## 「省エネ講座」…講座を受けてはじめて知ったこと②

『世界の自然エネルギー発電量は原発の約2倍、コストも原発や火力より安い』

講師:鈴木伸予さん(グリーンファンド秋田)を迎えて開催された「省エネ講座」。「参加者アンケート」の感想で多かった内容についてシリーズで考えます。

「お天気まかせ・風まかせ」と揶揄される自然エネルギーですが、集約すれば発電量は一日を通してなだらかとなり問題ではありません。太陽光、風力、水力、バイオマスなどそれぞれの特性を活かして、需要変化に対する供給バランスをとるなど送電システムでの技術革新も進んでいます。

残念ながら日本の政策は遅れています。政策の転換ができれば日本の技術で世界をリードしていくこともできるでしょう。一人ひとりの行動で国民の意思を伝えることが重要です。(自然エネルギー部会 村橋詳三)

(※)原発1基分の1時間当たりの「発電量」を100万kW(キロワット)としての計算です。ここでは「発電量」と表現していますが、設備容量(発電設備の最大能力の値)を意味しています。

6/11  
参加:60人



世界の風力発電量は2017年で原発500基分(※)を越え、この10年で10倍に、太陽光発電は原発400基分に迫る勢いです。今や世界の自然エネルギー発電量は原発の約2倍となる一方で、原発は横ばいです。それは原発や火力発電より自然エネルギーのコストが安くなっているためです。世界では安全対策すればするほどコスト高になる原発から離れて、低コストの自然エネルギーにシフトしています。中でも中国がダントツの自然エネルギー大国です。ヨーロッパ・米国の自然エネルギーの普及もさらに勢いを増し、送電線の運用ルールも自然エネルギーの接続を優先させるなど政策面でも後押ししています。

エッコロ共済 9月

会員数		10,033人			
給付状況	消費材の破損	2件	健康診断補助		1件
	集団 託児	地区	5人	助け合いの 暮らしのサポート	13件
		全体	4人	暮らしのサポート	101時間
エッコロ事務局 ☎/FAX 072-641-5811 月・火・木 (10時~15時)					

エッコロ共済加入者が10,000人を超えました。  
~加入者が増えることで、たすけあい制度が変わりました。

- 日常生活の中で困ったときのたすけあいに利用できる制度=補てん金額が上がりました。
  - ・日常(エッコロ共済員同士)のたすけあい  
1回600円補てん(年度利用上限20回12,000円)
  - ・暮らしのサポート(提携する福祉団体利用)  
1時間600円補てん(年度利用上限40h 24,000円)
 利用にあたっては、福祉団体に直接連絡し相談ください。  
\*日常のたすけあいと暮らしのサポートを併せて利用の場合、利用上限は双方合わせて40時間24,000円となります。
- 節目祝いの申請年齢が今年60歳の誕生日を迎える方のみに変更になりました。詳しくはエッコロニュースをご覧ください。

※エッコロ共済加入者は、月末に発行される消費材請求書にエッコロ掛け金100円の記載があります。ご確認ください。

50周年キャンペーン

◇第3弾 11月20日週 案内チラシ配布

- ・プレミアムチケット  
消費材利用に使えるチケット  
11,000円分を10,000円で販売

◇第4弾 1月8日週 案内チラシ配布

- ・調味料セット 555円  
ミニ醤油、ミニだし醤油、マヨネーズチューブ(ミニバッグ入り)に加え、ミニケチャップと  
次回の消費材利用のための50円引き券付き。



BOOK ブックエンド

書名「ニキーチン夫妻と七人の子」  
著者/レーナ・アレクセエヴナ・ニキーチン  
ポリス・バープロヴィチ・ニキーチン  
訳者/四田軍次 四田紀子  
出版社/暮らしの手帳社版



子どもが生まれる前に手に取り、読み進めるうちに、わが子に会うことがどんどん楽しみになった一冊です。

題名のごとく夫妻と子ども達について書かれているのですが、子どもの能力をどんどん引き出す育児法とその方法が書かれています。子育ては親の価値観をおしつけるものでもないし、出来る出来ないの範囲を決めない育児法に感心し、実践したいと思いました。そして子どもの能力はどこまでできるのか、経験と長年書かれた日記、様々なデータとともにわかりやすく説明しています。身体をつくるということの大切さと、その方法も参考にできるものを選び、試していこうと思います。

今娘は3歳、少しではありますがニキーチン夫妻のように、私自身も辛抱強く娘の「できた」に付き合いながら過ごしています。子育てに悩むお母さんもいると聞きます。この一冊で、少しでも子育てに悩むお母さんの気持ちが変わり、子育てをしながら自ら成長できる礎になればいいなと願っています。(住吉地区 寺井恵衣)

生活と自治

■2018年7月号「特集 どうなる?食の未来 気候変動と農業」

1998年京都でCOP3が開催され、この会議で各国のCO2削減目標が決定した。当時「ストップフロン」(有害紫外線を防ぐオゾン層を破壊するフロンを禁止する活動)の活動をしていたので、この会議に諮問団体の1人として参加していた。20年前から危惧されていたことが今現実に起こっている。CO2を大量に排出している米国と中国はこの問題に後ろ向きの姿勢を崩さない。人々の暮らしより経済を優先する社会はいつまで続くのだろうか。(光風台地区 松尾信子)

一人ひとりの購読料(100円)で成り立っています。

理事会報告

9月3日  
大阪市中央公会堂

- ビオサポクラブ  
「ビオサポ子育て支援講座」開催を決定
- エッコロ共済  
節目祝い制度変更を決定
- 環境部会  
「サロンド・BMW」開催を決定
- 自然エネルギー部会  
「おだやかな革命」  
第2回上映会開催を決定
- 共済夏キャンペーン報告を確認  
加入目標731件  
実績244件(達成率33.4%)

特大エコシリンプ

普及価キャンペーン中!

10月22日週案内

1,018円↓998円



編集後記

子どもの成長ほど思いもつかないものはないと改めて思った。乳幼児が育つ様はもちろん、小学生のそれには驚きがある。

極度のモジモジちゃんが、突然友達に意思表示したり、大きな声で話せるようになった。中でもとりわけ衝撃的だったのは、30人以上の見知らぬ人の中で一番に挙手し、しっかりと声で前を向いて自分の夢を発表できていたことだ。この時は、親バカだがウルっときた。

これからも、色々な変化を見つめていきたいと思います。(〇)